出行は自 したいんです。十萬既ばかり」

のですか?」 でらしました。多すぎるといふ 既子は賢えず眼を聞くした。 歌いないなっさい云ひば

尺八前

版をすから、御服立てませらりー ・ 常識の年がだけ敷鉱で、あとの ・ 特別の年がだけ敷鉱で、あとの ・ ですが、小切手で発出 ・ ないのですが……と、常島は 『お待ち下さいの 奥樹にはそれは い、あちらから持つてまわりま

桔頼と小娘手とが曇られてゐた。 機能はいつしか既成をとつで 印刷 病尾新 東一條第二二

(東京八日隆崎州) 12替管理 法権行令は楽選中に本布され 米印度商務長官

《音三二五章·3三〇〇日 行入 十 河 荣 忠 3個人 位 本 男 日間人 谷 音二郎

湯用なの

來週中に施行

凱."

日

案

(禁論)須藤

あれば、後中生を聞く難しくおく

京染洗暖專門

大藏省令公布

一人がかんのでは、こちらの奥勝のました質がの即駆逐ですが、であつた。

日頃大連に赴く豫定である数日潜在の上奉天を經で十五数日潜在の上奉天を經で十五数日潜在の上奉天を經で十五数日潜在の上奉天を経で十五数日潜をのより派遣せられた同省督奉官 學生の思想調査につき女部省通段期鮮並に満洲地に於ける 木村督學官來滿

初京線區司令官 時總道線區司令官は今

こ人の戦しい物をつまけられるやればこそ、今こちらの奥さんにもればこそ、今こちらの奥さんにもればこれに 物島の言葉は聡黙を植 に魅于をあけて摩座駅のがへ引つ 彼はから云つて立ちより、静か

はねつぎ専門 今辨慶療院

行物一切

影響にとつて、あんたは難に をいっています出しにしてるた。 ながアーを映りのけたので、「報」の ができがへつた時、間域の がのができがいるがので、「報」の がのができない。

橸

本店、安東縣。

支店、奉天、析義以

新京日本橋通七二

おいず間しのあらましば、さつきあちらで、別はりました」と、質量は落ちついてついけた。 『こちらけぶらついてついけた。『こちらの即家庭に、深いず間のひそんであることも、初めて秋切いたしま たのは、あまり古いことではござ ちや傾張も壁しがてしては歌目ないませんでしていまくかつてゐます 無いは投げつけるやうに云よっ 「水畑いたしました。まつまお事 とまつた館の必要な事件によつかですが……。 割は、休底、少しま からも御注意申しあげます」 ていや。こちらの奥さんにお聞ひ 思いは火よくうなづいて。 それはどういふむでございませ か?少しはかち付せがあるの 最後にもう一つ付けたしたいが ら、容験が引き取って間ひかへ 質量は相手の顔色をうかい 洋根海 各種與本所三等質之九

金華堂へ 長野商會

遺金 高値買入 女化 横濱屋質店

日本刀劍(羅定舞科) 日本刀劍(羅定舞科) 一种 上 示 現 軒 新古刀。研、白翰本道排付單 新古刀。研、白翰本道排付單 一种 上 示 現 軒

服紗

合服の御注文は時代の先端を走る高級既製服、入荷豊富本スヤ洋服店台 神佛具 加藤葬儀計

道具一切 新京配町二丁目 (大学

師範 西田方山 迅 陽 靑 明 寫 眞 0 電 氣 焼 付

高級旣製品商路 高帝既 品流品 5 行 各 日本橋通り六十二番地 0 國產優秀品 豐 富 D'Alet

春

末より一月に渉り逸早く昨年の原價標準にて舵來、本年は原料高値に向つて居る事はすでに御承 量に買取り日頃の信條通り 商戦は仕入れにあり

多く仕入て安く賣る 事に務めますから御序には是非御立寄り事質の 現品を御熟覽賜り御比較の上本春の御用命は從來通り早目に弊店へ御下命下 され度只管御願申上ます でである。 トングコート 中中の 新 坐

振替大連三〇八四番 話二九七六番

價 店支 連大

店本 天奉

旣 6 p3 巴京大 滿 胀 國 首 都

朗

夏二十

でときり

新京

以界の焦點早くも 後繼内閣に注が

れる、即ち齋藤内閣の總退却は却つて時期を早めた感あり、今や政界は後纒内閣に焦點移り、小山法相の習任問題は各派共沈默して居り表面的には一段落だが之を楔機に政界の暗沌が

問題は解消された 4、鈴木政友曾總裁を目標さする嬴政常豊平沼派がそうはさせいさいきまいて居る「、鈴木政友曾總裁を目標さする嬴政常道復帰運動」、鈴木政友曾總裁を目標さする嬴政常道復帰運動

首相葉山の別莊で語る

も起るま

まだ改善されてるないこの とだ改善されてるない。 各方面に政黨はてるよが、 各方面に政黨は 売するならば黒田次官でも ない、自分の後任を若し補 ない、自分の後任を若し補 際内閣がこの際倒れたさし 変

解消したものさ思つて居る、 従つて法相の責任も 内閣の責任も

策膝首相

米國招請の

經濟會議には

川淵津島兩代表を派遣

法相を留任せしめた手續につ

鬼角の齲輪あるさの車だが

三時五十分発山一色の別莊

念英、佛、獨の諸國政府首腦 名並びに日本、支那、伊太利 プラジル諸國の代表者をリシントンに招待して世界經濟問 題を討議する事さなつかが石 ので関卓會顕式に一堂に るもので関卓會顕式に一堂に

な関係的貨幣標準の

(ベルリン七日を間等) とフ

知事に

縣に配置勞役に後事

せられる 沿線の各

關東軍將兵へ

蓄骨機とレコードを寄贈す

丸田重太郎氏の美學

ッ各州

情報によるで、竹田

遠した ハルよ

語るユユース八日 王道政治の華々しい

下三千名の願殿園

は去る三十

間。構図は彼等を

ものご取られてるる側側務省 向こ外の軍婦問題も続せられ のご即の取扱はれるに適きない のごのであるが、戦債問題は部 の堆積防止の気性産业びに 最後の段階さして各州で廣汎トラー政府の編裁政治管理の

露東鐵

英、佛、獨を始め日本其相の主

捧戴式學行

執政の眞影

ザバ

イカル鐵道への

和八年三月三十日

昭和八年三月三十日

昭和八年三月三十日

昭和八年三月三十日

范案屯警察署最

貨物列車直通

連絡停止さる

が、副際旅客列車は何等影響

當然

法行為を阻止し

現場一

さの機性的な措置は、兵師馴 が、治安維持に貢獻するでこ 支給しやうて申山た。

土木工事に使役 さ協試の結果、 帰順兵を放置 六月だが、それまでのニク月 である。土木工事の始工明は せる可しこの腹案を得たもの 結氷期間は林區伐採に使役さ もので、危険機よりないから 解氷切は土木工事に発事させ

行はれるヒットラー、ムッソで言ふものの、一般には近く

一参加一2

成果を物たさいよ

向ふ事になつた、彼等の訪雑リング順氏は近日中に羅馬に埋パーベン並に観務大臣ゲー

が全国ふけで歸順し、 職洲域が全国ふけで歸順し、 職洲域

千余が歸順

會見準備に

八個総理ロー

海伊兩首相

李子

英匪團

御親閱式

「立川八日藤崎本学初めての電腦のため類談首科、荒木陸科、其他各閣伊。軍部縣是陸科、其他各閣伊。軍部縣是陸科、其他各閣伊。軍部縣是を陳へさせられ自動車にて五月四一航空本部立川技術部にては世界に誇る空の職艦。胡田安治事になり、立川時衛部に近野台事になり、立川時衛部に近野台事になり、立川時衛部に近野台事になり、立川時衛部に近野台事になり、立川時衛部に近野台事になり、立川時間のの監邏のの地艦。胡田大会校を理がある。

森明…が誠ぶを披瀝し問題解格を遊繍した歓迎貨物連絡は 問題に對する トランジット 事はしない事になつて居る 在して居るから特に進断等の をして居るから特に進断等の

昭和八年三月三十日 医液质性除性過天花者 医格舍耳肌吐指定纵所受种痘及慢痘但除性過天花者 医格舍耶照等四月十一號照於網各項施行定期種 痘保護者 范家屯静黎署告示第二號

范家屯等級署是

ンに於ける先般の森田タグチ中東鐵路跟職に関するハルビ 日本當局の意向 開縣参事官の挨拶あり掛いて に、取卷かれ誰も彼も流石に に、取卷かれ誰も彼も流石に に、取卷かれ誰も彼も流石に

三、前名項之外受難這後終過偷五中者務必要受利症一一、設當第一期第二明釋這受種痘不善原香及第一期第二明符一以改當第一期第二明確這受種痘不善原香及第一期第二时一、未受種痘者但除生後未彌九十日香

田東太郎氏は顔東軍將兵の駐「本揃へて八日寄贈して來た「八匹奉稽出南町三十八番地丸」書音機二豪、レコード 一千二十二 八属手褶田南町三十八命嶋丸 「書音碑」「豪、レコード 一千枚〔奉天八日麓碑碑〕 東京市牛 「聞さして奉天特務碌職を卵じ 本側では左のかき意响を有しっているに至ったが右に関し日 費力を以てしてもソヴィエー議が間交通部では七日夜端に対する根本的影響研究の結果

會頭の普頭で萬識を三唱して必あれば次に樹之口會輸所翻

初回抽籤五月一日

ドオゾ御加入願ヒマス

双田端歌動業係長の、使命を

ヒ不法トランクットは明かにソヴィエート何の貨車引込並 人事往來

との解決されん事を別待され をはなりに至るやも知れりが 首 をしては他く必斯る耶然に でんざんや1適切なる手段に

本宗安班作氏(豫師歌兵大佐) 本宗安班作氏(豫師歌兵大佐) 本校郎ハルビン野政島長八日本教行保蔵氏(都護士)副上 本校四時來京富士屋旅館へ 本社肥健氏(磐球士)副上 本禁行保蔵氏(朝鮮總督府技師)同上 本禁行保蔵氏(本社代書護川 本禁行保蔵氏(本社代書護川 を表京総都本テルへ 後来京総都本テルへ 後七句五十分來京 後七句五十分來京 会命確宮氏(大日本保行事校 の分前行 の方前行

アマソン開拓の

▲海派中佐(福里軍司令部階) 小高派中佐(福里軍司令部階) 小田中俊[]時三]十五分來京 小田中俊[]時三]十五分來京 ●賽線確成氏(大連新聞計長) ●

本佐賀師範奉校生田中戦職以下三十六名八日年楼四時別十分奉天へ 小務省巡查小針巡查部長門下七名八日正午來京同午村 四時三十五分兩行 本九州帝大生三十五分九日 佐四時來京局四時別 本九州帝大生三十五分九日 佐四時來京局四時別 大地三十五分九日 佐四時來京局四時別 一十分奉天 大地三十五分九日 大地三十五分九日 大地三十五分九日

排下地百萬町参開桁のほめ赤 でアマゾン、アンス州の無償 でアマゾン、アンス州の無償 でアマゾン、アンス州の無償

に拜謁

公見宮殿下

大連新聞新京支社

ħ 月 轍

明を爲す事になった **對策樹立の已むなき所以を明かにし淅洲國側の今後の方針と態度を表明する摩形式を以つて、東鐵を繞る諮問題に對する蘇聯側の不誠意の事實を詳述して新を樹立した交通部は、本九日午後二時より丁鑑修交通部總長の名に於て談話の東機問題を繞る蘇滿間の紛糾に關し、別報の如く適切當然且つ有効なる新對策東機問題を繞る蘇滿間の紛糾に關し、別報の如く適切當然且つ有効なる新對策** 蘇聯の 國態度を聲明 心長の名を以て 法と満洲國の方針を

藤事務官衝に當らん 沙再開

語の微備のため米大統領は、「東京八日健調通」ロンドン り爾姆薩吸の平等を貫徹せし あるせしめ、線道中國に騒すを限しめる。

めるを根本對策さ

なするので

ばよい、我等さしてはそれを 欲いのなら正式に協定を結べ いのなら正式に協定を結べ

婚人會、男女青年間、少年間、各學校さ八萬の参綴長節の佳日を明し日光谷公園で、在郷軍人會、愛國長東京八日發司源」 聯盟脱退昭審説民業裁式は 天

に行はれる何でお

詔書國民奉黨式

提さ双見交換の結果民政艦は 「東京八8種闘弾」伊東から

現內閣支持

建直しの前線條件たる販債、各國則世界に

臓の開音日は目下

米國の招請狀

昨日外務省

山の別莊に赴き二泊静養の上間も一段落を告けたので、葉は懸案であつた法相の辭禮問は懸案であつた法相の辭禮問

朝歸京の角である

を聞の失敗を繰返せしめざる を聞の失敗を繰返せしめざる

音訓令する準備を整へて居る

ドンに開かれるべき世界経濟(東京八日稜観隋)近くロン

る用意を有するものであり、

天長節の住日をト

日比谷公園で盛大に舉行

要は共管の精神貫徹 森田

山司長語る

想を充の如く被逐した は八日訪問を受けた近親者に は八日訪問を受けた近親者に は八日訪問を受けた近親者に

辭意を洩す

現内閣を支持し正々堂々の態

盛大に執り行はれん

度で邁進するに決定した

ル大統領

招請の議

軍事課語を行ひ。海軍に開係 大に行ふべく全議各地各県校 大に行ふべく全議各地各県校 大に行ふべく全議各地各県校 につき準備中であるか。主要 につき準備中であるか。主要

を決庁する考へである。然帰へられてゐるか死く辟意

。大統昭ルーズヴェルト氏は 界的不況打開に乗り出した米 世

る、鎌崎側から糸公式にトラ て房要の歳留を動じただでか

開小覧 北原紙店 三七三九

ッ 間に担絶するから我等さし り定も何もないのに+ランシ

語すを安と

日 満 台同調査画 【安・4】 端洲副主催の安康 【安・4】 端洲副主催の安康

た、一周は午前十時海軍寺立 間前版場で大角部刊から被順 の検抄を受け、次いで十時十 分軍令部長宮殿・が重朝階後 に立たせられ拜謁を賜つた

月三十一日迄二其債權ノ御申出有之度者シ期間內ニ御申出 無之トキハ除斥可致候商法ノ規定二據リ此段公告候也 常會社へ昭和八年三月三十一日株主總會ノ决議ニ因リ解散 致候ニ付キ當會社ニ對シ債權ラ有セラル、方ハ昭和八年五

范家屯電氣株式會社

臣允

(=)

数その他について事要以来 なの財間にその他一般社:奉 社に目覚ましい活躍をつづけ で來た新京朝会婦人會では十

石本氏の遺骨

八日東京着

うである

仕石率権四郎氏の選骨は夫(東京八日登戦間)無何の

話展三七二三番

聯合婦人會役員改選

我皇軍討匪後の國内各地では新頭溯越の健全なる破威さ日

題署な事業の一つさして

都家屯間軽油動車運行の件は「四平街支局費」一般の特望

されによつて一般の漂 る 利便 は 強し 英大なる 制 侍き 酸解が 投け

大對抗競技會(新京)七

他に全力を率けて 質を単けつわあり

輕油動車運行

一、州内外對抗競技會(新京)七一、撫順對抗勢技會(新京)七一、上選手派遣大月下旬

· 州內外對抗競技會選手派 五月七日 五月七日

コー

熾烈なる月語研究熱に

協和會犧牲的施設

であるが、この困難層まる事の放義を全よするため活躍中 日領工作目は身を賭して

の主體ごして満洲倒さその

究然に應えてめる。 方法で民衆の

危よて具体化し不日之れが選

午後大時五十五分若京 福泉〇〇名

來京

花祭りは

九月二日

電信隊補充傭員

新陣容を整

に軍用鳩氏が創設され寛城予添洲盟軍政部に於ては今国新

の新設機会で班長佐々木少校

満洲國軍政部で

春風を腹 三勇士や鐵兜の兵隊さん

レ景氣や開税関係でざつさ昨年の三割高。矢银東京ものが喜ばれ、品質も概然よく、名古建製品を謎してゐる。 節句も春風に乗つて何時の間にかそつさ目の戯に訪れて來た、柏餅はずつさ前から愛出されてゐるし、氣の早い 店ではもう五月人形を飾つてゐるがごんく、質れて行くこいと景氣、さて本年の五月人形のお値段は!!インフ 五月の暖風を腹一杯に吸び。澄ゆ渡つた紺碧の巻に蘇飛する勇ましい鯉のほりが元氣凝刺たる姿を現はす端午の

段を調べるき枠で検五本で三風から五国、七本立五風から七川、鎧具足二圓五十銭から四圓。陣中具四十銭から 時局柄爆弾三勇士。峨兜を被り武陵した兵隊さん。馬上で長刀を振りかざし、匪賊を猛撃中の挺進隊、禰州國族 金太郎、辨慶、加藤清正等の情味豊かなものが歓迎されてるら、鏡馗は何ういふむけが嫌はれる。今一躍りの値 を持つを桃太郎。巻濃い時代色を帶びたものもあるが。瀟洲では割合に京ばれず。懐古的な昔ながらの桃太郎。

これは各家庭で質はねばならぬもので、贈答用さしては武者人形の三、四国のさころが一番よく質れる。中意に 園光十錢から四園。武貴(劍)一園が6五圓。これに武者人形をニア位とへる。武者人形は一園五十銭か6七圓位 川園、馬一門から二圓、揚灯一鬨(組) かでり火一圓(組) 徳利。口花。三賽組で一圓二十錢から二圓。鯉轍一 鯉の吹き流しは十二尺もの四國、九尺もの二國八十錢、大尺もの一圓五十銭位のこころ、以上で一緒へ、

合計二十六圓九十錢、繼人形の約年間である 圓五十錢、かでり火一圓、穏煙一圓。鯉の吹流二圓。金太郎一圓五十錢、辨譽二圓八十錢。神武天皇一聞八十錢 乃で一揃へ、そろへて見る枠で機四脚、鯉幟 □園八+銭、鎧具足三圓。武尚(劍)三圓。陣第具一圃五十銭。馬一

軍用鳩班組織 目下訓練に大童べ

ある。目下飼育中の鳩は機数

中野より移されたものの外民

(寫真は寛城子の新股組会)

は議刑減政府要略にあり

舊態

州湖の基礎も日 公金を横領

タクシ

上に若い女の溺死体が漂流し二時頃炭島郊で似島附近の海(炭島八日軽遮通)七日午後

acologoph

名

在

斯布

一暴露

自動車にタクシー稼ぎを 傍若無人に暖事を敢行。 育せず では置

を排削踊

四平街鄭家屯間 な場分断行して官紀振騰な を場分断行して官紀振騰な

午前五時五分東京縣に到着した時頭には陸相代理、多牒機長宮御代理、在郷軍人會、愛國婦人會等の各代表等六十四名婦子の僧侶の懸ろな護經あり頭骨は直ちに京橋木挽町の版領針靜館に安置された、因つ て数日中に青山齋場で青別 軍少佐古田義維氏の夫人で、機の結果同女の身許は目下上機の結果同女の身許は目下上

荒木團長 初の訓 有時間會設置を 團長推藏式 けふ少年團の 高官 を計画中で右 の所右のの の所右のの の所右のの のの所右のの のの所右のの のの所右のの のの所右のの

初歩数科書の配 めに短期講習

野の一日二日以來午後二時より四時まで、四時まで、四時より不放送局を開始する事での一日二回試験故送を行つてあたが顧る良好である。十日より本放送を開始する事でなつて居たが、十一日大連である。十日より本放送を開始する事である。十日より本放送を開始する事である。十日より本放送を開始する事である。十日より本放送を開始する事である。十日より本放送を開始する事である。十日より本放送を開始する「一日大連である。十日より本放送を開始する「一日大連である。十日より本放送を開始する。

四ヶ所は近々その 設置 名お集のうへ荒木新駅長の設権載式を奉行。側員ら七十餘 問があり御下賜品及び感謝以 新京放送局

全員一同時社に参拝解放した 長から訓示があり収録「いや 長から訓示があり収録「いや

高口。安東。新京 人石槽"消化"本

経化の十数

什し得る船切な指導方 例へば日間の習得を快

本放送十六日から 制政府を日本内地全議は勿論に同新京の割々の母展及議所

京電話課に置きことより放送 京電話課に置きことより放送 さしめる」効果のるもので明 さしめる」効果のるもので明 はマイクロホンを今迄通り所 さり人れ興味本位とするさ共 は午後四時より九時までで從

代配布税品朝顔ノ無

程子二十種花形花色ナー々後 朝頭京阪明朝育優等賞受領ノ 朝頭京阪明朝育優等賞受領ノ 明朝部京阪明朝育優等賞受領ノ 何人ニテモ無代配布ス因ニ草の比較シテ栽培ノ注な相談へ

である。

古田少佐夫人

現在盛業中店舗譲りたし

和洋家具製作日本人職工二名要保證人

Õ 满洲国职奇州 日田漆器 金龍洋行 東洋陶器

ものも残んで上演する(宮真 日は更に一行得窓中の得窓の お夏清十郎。老後の政闘、公王・皇するであらう。初日蘇盟は

は6しい前人氣をよんである 職権門の大一座が十日十一日 職権門の大一座が十日十一日 呈するであるう。初日<u>都</u>国はから愈々削減したる大体况を 長春座で

地工付テの該な者の種痘及檢定期種痘施行工機シ左記ノ通 阴确洲赋消株式守社 和八年四月八日 第一號 新点中間區公示

教京地方事務所長

荒

雁衛門一 十日の晩から 座

第二號 二號

百野町 峰 長 ¥

電31

経派ベルトライ

毎年當地佛教園主催で行はれる花祭は來る五月二日番(四月八日)に相當し曙田淨土宗 長春寺が今年の雷番で種々蟹 物等に付て研究中の所近米市中は車馬の往來頻繁さなり危險多き営め例年の稚見行列を 酸し長春寺境内で灌佛曾その他盛大に祭典を行ひ種々餘期を備すこここと同寺の世話人 は十日頃から其の準備に着手

釘 板

井原新京支店 安東、支店奉天、新義州)

昭和八年度スケヂ 上競技部 「東京八日麓岡徳)横須賀航 等十五分群馬縣太田町中島機 時十五分群馬縣太田町中島機 で一番での上谷で優体に故障を生 と墜落さなつたので、大尉は を と墜落さなつたので、大尉は 上海に在る夫君に遺帯を送りを後一時頃實家の厳島縣安応郡祗園村に 一般ノ統督テ建してス 白濱大尉 墜洛慘死中 (出出) 園梨る

Soverous Soverous を養逸し陰間や玄像遺伝植椒観割の とである。民生ず今度自取る一种的商品の 和るの子和と十四の京谷崎の金融を 松臺制自通致政场候公员里市等事 慶Z奉協候將而**約蘭东經當機**和養 路典東の近日園長が 國級 學生 各等中間 後後 議職社會縣 小人五十 特卷二圆五十醇~ 第二 181 用を乞ふ 闡管割引券華管中都利 入場料 取申込は午前中に陥 初日藝題 小春治兵衛 M

●三線の人 動けば動くほご ※みに落ち入る日なり注意 ・五黄の人 運氣善く或りし はで皆務の十分ならざる日 ・大白の人 関急連ひより ・大白の人 関急連ひより ・大白の人 関急連ひより ・大白の人 関急連ひより ・大白の人 対急の手段を取 ・大白の人 由気は破れを招 ・「ちゅっ意誠を以てすべき日 であった。 ・「ちゅっ意誠を以てすべき日 であった。 ・「ちゅった。 ・「ちゃった。 ・「ちゅった。 ・「ちゃった。 ・「・「ちゃった。 ・「ちゃった。 ・「ちゃった

(二十四)

通情

瀬

舟駛

●一島の人 温のみ焦らんよ ・一島の人 温のみ焦らんよ ・一島の人 温のみ焦らんよ

内で辛ご戌が吉

り足元に注意して進むべし二黒の人 気のみ焦らんよ

異

日 十 月 四 日大十月三族

滿赤丙月口午曜

数三十九百六千三節 管臓・縦衝より検証のはなで の男だつた。

日程業營

知料原計時 品製屬金貨

品級所。(### ーツイラ大会 第 年 萬



内地海外到る図の薬店にあり

五日十二四

一十三日 五國

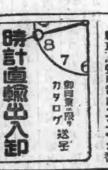
竹製劑

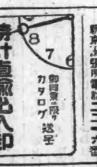
幸 水 郎 所

では、その本郷の女際他の 選帖は判代教師に乗ったは、 では、その本郷の女際他の 選帖は判代教師に並んであいて が歌し気だった。 で対に戻って来ない」 で対に戻って来ない」 で対に戻って来ない」 のでは、その本郷の女際他の 選帖は判代教師に並んであいて が歌し気だった。 が歌し気だった。 が歌し気だった。 が歌し気だった。 が歌し気だった。 が歌し気が、投音にしたのか 無額の小値を身に磨けて、関 を開ちたまふ、無路に着られて 解理與四郎だつた。 新理與四郎だつた。 ので、現では、一般になったは、

合名(1) **信太時計店** 大阪南區桐慶町通四丁目 提替大服 三五五番

2 月温初速の23 ~ ご製造の質例二三を示せば 一、尿道より分泌する膜を逆に尿道の臭 一、尿道より分泌する膜を逆に尿道の臭 一、尿道より分泌する膜を逆に尿道の臭 一、尿道より分泌する膜を逆に尿道の臭 ・ 大り、 とだしきに至っては血尿を出す たり、 とだしきに至っては しむる等手療治の害却つて病無を永引 かするれあり。





権がに与えていた人は必ず一度は尿道洗 権がですがある。まうしてサンさ後悔する。尿道洗液の恐るべき弊害の質例二三 を示せば

正味十七貫入

壹樽金七

壹樽金二

澤庵

大賣出

シドシ御用命ヲ願ヒマス常牧場漬ケ込ミノ澤庵モ本當二良イ味ガツ

カラ取消

スソ

レ丈安價ニ致

洗滌の危險





大阪商船出机 四月十四日四月十二日

四月十八日 四月一十日 四月世二日

●九紫の人 多少の間倒はありさる板して進んでよろし

本剤の特徴は一、展業型朝尿は藍色に變じるべき藍色尿道に繁殖しつゝあった無數の淋毒菌はその喜びで、一、今迄尿道に繁殖しつゝあった無數の淋毒菌はその喜びで放出してしまふ故に煩めに放出してしまふ故に煩いに放出してしまふ故に煩いしき又危險多き自家尿道洗い。 **職菌が滅び行く現象を を早道で服薬後日を追 を早道で服薬後日を追 を早道で服薬後日を追**

型高の

蓝

音

知

春最格大

柄牙值问

0)

陽

F

種各

條通り三〇番地

二雜

の部

特製リペールは現代治泳源中效の最も適等製りペールは現代治泳源中效の最近に利力を内服すれば生理的作用により直に動物質性の尿さ化と放尿時数質作用を行びで、排出する効力を有す。由つて全治を整なりと患者も服構型制より自ら爽快なる組分に一棒す、その機効の説明に致ごを組分に一棒す、その機効の説明に致ごを組分に一棒す、その機効の説明に致ごを組分に一棒す、その機効の説明に致ごを組分に一棒す、その機効の説明に致ごを表して、 道の淋園死滅し放尿と共に排泄内服数時間後に青き尿を出し尿 す因で「うみ」去り痛み速く消散す

N.S.PETROFF&C 絶好の御買ひ時 物服吳。靴。皮 供 人

ヌエスエ

種 THE PARTITION OF THE PA 用

至四月十 六日 ----商 引割 品 一賣出 至自 ヨー 割割 引引

日

開

皆様の御翫賞を御待ち申してを味ひ給ふに相應はしく 中一本が ールは夜櫻に一不期かな春を讃ふへく今を盛り 盃を傾け春宵 一刻千金

建築の設計と測量 デ致シ 社資 = は



